

令和4年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		17-	9
事業名	体育振興経費	会計 一般	款 10
政策	6 人生を豊かにするために	項 6	目 2
施策	6-4 スポーツの振興	課名	社会教育課
		係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民にスポーツの場を提供し、またスポーツを通じた地域のコミュニケーションの輪を広げ、住民にとっての明るく健康的なまちづくりを行う。
事業内容	誰もが気軽に参加できる、地域住民による自主的・主体的なスポーツ行事の企画・運営（スポーツ教室及び対抗戦等スポーツイベントの開催、広報活動による啓発・周知、指導者の確保・育成）の基盤づくりを支援する。また、町民体育祭や駅伝大会の開催について、検証・協議、見直し、参加しやすい、または参加したくなる大会となるよう努める。また、各施設の保守点検等による修繕を適正に行うよう努める。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）			
指標	1 スポーツ教室などの教室数	41	41	42	教室	↑	45			
	2 スポーツに関する登録指導者数	16	19	20	人	↑	20			
	3									
	4									
	5									
		令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）				
全体事業費（千円）A+B				20,826		25,527	27,193			
財源内訳	直接事業費A				17,160		19,947	21,979		
	うち一般財源				16,091		18,700	20,779		
人件費（千円）B				3,666		5,580	5,214			
内訳	一般職員（人・千円）				0.52	3432	0.81	5346	0.79	5214
	臨時職員（人・千円）				0.13	234	0.13	234	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	スポーツ協会とヴィアティン三重との連携による集客方法の検討や、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。	③取組の課題	子どもから高齢者まで気軽に参加できる競技や催しのニーズの把握と取り組み方法。
②R4年度に実施した取り組み	子どもから高齢者まで幅広い年代層の方にスポーツや身体を動かすことに親しんでいただくことを目的とした「とういんスポーツフェスタ」をR4.10.1（土）に初めて開催した（R3は天候不良で中止）。	④今後の改善計画	スポーツ協会とヴィアティン三重との連携による集客方法の検討や、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。